

新任医師紹介

令和元年5月1日現在

●2019年度、新たに20名の医師を迎えました。



鬼頭 浩史
副センター長



小川 英輝
総合診療科



青木 智史
集中治療科



喜久山 和貴
集中治療科



水谷 高輔
脳神経外科



森本 美仁
循環器科



三宅 史人
新生児科



木下 稚子
耳鼻科



大瀧 悠嗣
総合診療科



田中 基意
総合診療科



坂崎 多佳夫
救急科



久保 達哉
集中治療科



穂積 拓考
集中治療科



窪田 祥平
アレルギー科



辻 元基
アレルギー科



石黒 智紀
アレルギー科



長谷川 美和
小児外科



笠置 俊希
腎臓科



田島 基史
泌尿器科



木村 美輝
内分泌科

看護部だより

32病棟

32病棟は、脳神経外科、神経科の病棟として、2018年12月に新たにオープンしました。脳神経疾患患者の多くは、様々な障がいを持つこともあり、日常生活において制約を受ける場合があります。そのため、私たちは、多職種と協力しながら、患者さんやご家族の思いに寄り添い、入院中だけでなく退院後の生活がより豊かなものとなるように、日々奮闘しています。例えば、入院生活が長期になる場合には、隣接する支援学校への通学を支援し、時にはベッドサイドで一緒にお勉強することもあります。また、保育士は、楽しく生活できるよう様々な工夫をしています。さらに、リハビリによって、退院後の生活がよりスムーズとなるようにトレーニングもしています。病棟の設備としては、サポート浴室を新たに設置し、人工呼吸器を装着している方や身体活動に制限がある方にも安全に入浴し、心身ともにリフレッシュできるようになりました。

こうした患者さん一人一人に対応するために、私たちスタッフは、経験や職種の違いによる垣根を超え、「お互いに意見を言いやすい環境」、「毎日笑い声が絶えない病棟」を目指しています。日々のカンファレンスでは、真剣に、まじめに話し合い、時には涙する情熱を持ったスタッフの集まりです。今後、さらに素敵な病棟に成長できるよう、日々努力していきます。



サポート浴室



ユニット

